

## 災害に備える **あんしん袋**

### 災害時に命からがら避難をするときに 目の前にあったバッグを掴むのが 精いっぱいだったー

という被災者の方の体験談をよく耳にします。

それなら、普段のバッグに、重くならないもの、最小限の防災グッズをひとつにまとめて入れておくこと急な災害時の備えになります。

そこで、私達「はやで女性防火防災クラブ」は一人一人が、常に持ち歩けるように、証行錯誤してクラブ員が手作りで作成させたのが、この黄色い「あんしん袋」です。

これに、最低限必要なものを入れて、普段のかばんに入れて持ち歩いたり、車の中に入れて置いたり、個人の備え（自助）として、より多くの方に普及できればと、活動していきたいと思っています。

尚、皆様からいただいている「あんしん袋」の代金は、より多くの方から持っていていただくために、4回作成の際の材料費に充てさせていただきます。利益は考えておりません。何卒、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



## 持ち歩く日常のあんしん袋！

- ▶住所録（とっさの時に落ち着いて連絡がとれる）
- ▶大判ハンカチ（三角巾、包帯代わりに使える風呂敷でも可）
- ▶鍵はチェーンで付けておく
- ▶少しの水（ミニペットボトル）
- ▶少しの油（エネルギー源として）
- ▶文房具（油性ペンならどこにでも書ける）
- ▶小銭（100円、10円いざと言う時の流通単位。公衆電話、自動販売機で使える）
- ▶銀行カード（通帳、印鑑がなくてもお金が引き出せる）
- ▶携帯電話（懐中電灯代わりに可）
- ▶絆創膏（小さな傷にも）
- ▶笛（声が出せなくても、音で助けを呼べる）
- ▶懐中電灯（指の先サイズの携帯用の小さなもの）
- ▶ポリ袋（ファスナー付、手付き、かばんの中の整理にも便利）
- ▶常備薬（持病の薬）薬の説明書も
- ▶携帯ラジオ（カードラジオなど、軽くて薄いもの）
- ▶歯ブラシ、マウスウォッシュ（肺炎防止のために）

◎その他、私の無くてはならないもの\*\*\*